

2022年度 A S C A アクアサイドチャレンジ小学生記録会

2022年12月3日(土)～12月4日(日) 浜松市総合水泳場 ToB i O(25m)

区分	順位	氏名	チーム名	学年	タイム	P B	備考
No.2 女子 200m 自由形 T決勝							
5・6年	1位	丹所 潤瑠	1toSWIM	小5	2:12.90		・JOC
No.5 女子 50m 自由形 T決勝							
4年以下	—	安東 莉結	1toSWIM	小4	棄権	—	
5・6年	52位	新田 紗良	1toSWIM	小6	34.02		
No.8 女子 100m 自由形 T決勝							
5・6年	1位	丹所 潤瑠	1toSWIM	小5	1:02.11		・JOC
No.9 女子 50m バタフライ T決勝							
4年以下	—	安東 莉結	1toSWIM	小4	棄権	—	
5・6年	42位	新田 紗良	1toSWIM	小6	39.90		
No.18 男子 50m 自由形 T決勝							
4年以下	1位	山下 樟	1toSWIM	小4	30.67		
	—	藤田 幸希	1toSWIM	小4	棄権	—	
	—	石川 稜真	1toSWIM	小4	棄権	—	
No.22 男子 50m バタフライ T決勝							
4年以下	10位	山下 樟	1toSWIM	小4	39.10		
	—	石川 稜真	1toSWIM	小4	棄権	—	
No.23 男子 50m 背泳ぎ T決勝							
4年以下	—	藤田 幸希	1toSWIM	小4	棄権	—	

おめでとう丹所潤瑠選手

2021年度春・2022年度夏に続いて

2022年度春の全国ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会出場の標準記録を突破し見事！3大会連続出場を決めました

10月末に行われた中高生記録会に続き開催された小学生記録会に出場してきました。新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じての大会であり、濃厚接触者はもちろん、微熱や咳があったりしても、選手は出場を自粛しなければなりません。残念ながら、今回1toSWIMの選手3名は出場を自粛しましたが次回に期待しましょう。

出場の選手はそれぞれ自己新記録(PB)を更新、丹所潤瑠選手は春の全国大会出場の権利を早くも2種目で獲得、その成長ぶりは目を見はるものがあります。狙っていた200m自由形ではコーチの指示と身体が示す反射とのギャップを埋めるため、イメージを頭の中で反芻。入念にウォーミングアップを行いレースに挑みました。その甲斐あって、100mから150mの苦しいラップを持ち堪え、ラストスパートに繋げ余裕の標準突破をやったのけました。半面午後からの100m自由形では、油断したのか、力みからか注意していたはずの泳ぎの乱れが出てしまい、前半のラップが思うように伸びず苦しみましたが、ラスト17mで覚醒、驚異の猛ダッシュでゴール、標準を100分の8秒下回りこの日2種目の標準突破となりました。

山下樟選手の50m自由形は後半スピードを落とさない、日々の練習でこの課題に取り組みPBを更新、春の全国大会をもう少しで手の届くところまで引き寄せました。ここからが苦しく難しいところですが、練習を休まず身体を鍛えればきっと結果がついてくると信じて頑張ってください。

皆様の応援が力となります。よろしくお願い致します。 一田